

平成22年度第3回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 平成22年6月14日（月） 16時15分～17時30分
場 所 看護学科棟1階 学科長室
出席者 内田委員、原委員、足立委員、藤田委員、加藤委員、飯塚委員
欠席者
委員以外の出席者 申請者（福永院生、祝原院生、岡田院生）

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。
- 平成22年5月10日開催の平成22年度第2回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

- （1）課題名：ICUにおいてDNRの代理意思決定をおこなった家族への支援
・・・・・・・・・・資料1

内田委員長から、資料1のとおり福永院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の福永院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、下記事項等について修正し、委員長が確認した後に承認とすることとした。

- 面接を複数回行う旨を、説明書だけでなく申請書及び実施計画書にも記載しておくこと。録音することも記載しておくこと。
- 倫理的配慮として、結果の公表についても記載しておくこと。
- 「調査対象者」ではなく「協力者」とあらわすこと。
- 同意書は2通作成し、双方で保管する旨を明記しておくこと。
- 撤回できる最終の時期（調査終了時等）を明記しておくこと。

- （2）課題名：食生活改善推進員の活動意識と主体性に関する研究
・・・・・・・・・・資料2

内田委員長から、資料2のとおり祝原院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の福永院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、下記事項等について修正し、委員長が確認した後に承認とすることとした。

- 「・・・個人や団体が特定されないよう十分配慮し・・・」とあるが、その方法について「記号化する」等、具体的に記載すること。
- アンケート用紙に、アンケートにかかる時間として「20分程度」と書いてあるが、もう少し幅を持たせて「〇〇分～〇〇分」等とすること。

- アンケート用紙に行政、保健師に対する要望を自由に記載出来るような欄を設けること。

(3) 課題名：冷え症妊婦に対する足浴方法の検討・・・・・・・・・・資料3

内田委員長から、資料3のとおり岡田院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の岡田院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、下記事項等について修正し、委員長が確認した後に承認とすることとした。

- 不測の事態として記載されている症状について、まれにしか出現しない旨を追記しておくこと。
- 同意書は、提出用と本人用の2部をあらかじめ作成しておくこと。
- 代諾者の欄は削除すること。

2. その他

- 次回の看護研究倫理委員会について、平成22年7月12日（月）16時15分から開催することとした。